

御前崎市におけるスポーツ振興、 スポーツ産業について 過重労働、長時間労働について



松下久己

問 東京オリンピックに向けて、飯塚選手の市内合宿予定を踏まえた、今後の御前崎市における地域活性化を含めたスポーツ振興、スポーツ産業は

答 文部科学省では、地域スポーツコミッションへの活動支援を始めており、地方公共団体、民間企業、スポーツ団体などが連携・協働して、地域におけるスポーツの振興とスポーツを観光資源として、スポーツツーリズムや大規模なスポーツ大会の開催、合宿・キャンプ誘致など地

エネルギー構造高度化・ 転換理解促進事業について



齋藤 洋

問 28年度から「エネルギー構造転換理解促進事業」という総額45億円、交付率100%の交付金事業が開始されたが、御前崎市は28年度にどのような事業を応募したのか

答 28年度は2回の公募があり、1回目の公募に対しては、1点目として、29年度策定予定の「御前崎市エネルギービジョン」用の市民・事業者の意識調査、既存資料調査などのデータ収集・整理などを行う「基礎調査業務」を、2点目として、当時、故障中で発電が出来ない状態でありました白羽小学校の太陽光発電設備用パワーコンディショナーの更新と

答 時間外勤務や残業など長時間労働が生産性を低下させる一つの要因と考えられ、働き方の見直しに向けた機運が広がっています。長時間の労働が職員の健康及び福祉に与える影響などを考慮するとともに、能率的な職務の執行を確保し、またワーク・ライフ・バランスや経費削減などの観点から適正な運用を図っていきたいと思います。



総合運動場

原子力災害に伴う 広域避難計画について



杉浦謙二

問 原子力災害に備え、原子力災害対策重点区域に係る市民の避難、一時移転及び屋内退避の判断基準、避難先、避難経路、避難手段などについての広域避難計画を現在、策定中だと思いが、進捗状況及び市民への公表時期は

答 福島事故で多くの課題が明らかになったことを教訓に、国は、平成24年10月に原子力災害対策指針を策定しました。このような中、御前崎市原子力災害広域避難計画を策定している段階です。原子力災害が単独で発生

委員会報告

一般会計予算決算審査特別委員会

平成29年3月8日・9日の2日間にわたり委員会を開催し、付託された2議案について、関係部課長から細部にわたり内容の説明を求め慎重に審議した結果、意見書を付し原案のとおり可決すべきものとして決定しました。

1 議案第21号 平成28年度御前崎市一般会計予算の補正(第4号)について

【各課共通】 補正予算全般について、歳入の市税が約2億円増額となっている。歳出でも各款合わせて約10億円の減額となっている。これは前年度対比200%であり、市の予算に疑義が生じる恐れがある。今後の予算編成においては、精緻な事務執行を求める。

【財政課】

中学校改築基本設計入札において、約13%での低価格で執行されている。これは設計価格そのものに精度不信が生じるため、委託業務についての調査基準価格の設定を求める。

【市民部】

市民部各課において当初予算と実行予算に乖離が多々見受けられる。対象人数など十分な基礎調査のうえ予算を計上するよう求める。

2 議案第27号 平成29年度御前崎市一般会計予算について

【秘書政策課】

外国との友好都市について、韓国以外の外国、例えばベトナムなどとの友好都市締結の研究を求める。

【防災課】

各公民館の防災機能の強化を求める。

【福祉課】

福祉のまちとして、社会的弱者により一層配慮した事務執行を求める。

【健康づくり課】

医療給付費の抑制に向け、保健予防事業についてなお一層の努力を求める。

【高齢者支援課】

市内北部における高齢者などの交通支援についての研究を求める。

【農林水産課】

市民農園の利用率向上と目的に沿った適切な運営を求める。

【商工観光課】

企業誘致事業に関しては、社会情勢を勘案した精緻な

調査を実施するよう求める。

【管理課】

市営住宅の維持管理、建て替えなどについて、積極的に取り組むよう求める。

【教育総務課】

奨学金の条件付き無償化実現に向けての研究を求める。

【学校給食センター】

給食材料の地産地消について、積極的に取り組むよう強く求める。

【学校教育課】

ICT教育に向け、ハード面・ソフト面の充実を求める。

【図書館】

視聴覚資料(DVD・CD)のより一層の充実を求める。

総合開発計画策定特別委員会

平成29年3月14日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

1 火葬場について

火葬場については、9月議会定例会での市議会の申し入れを受け、現在の牧之原市御前崎市広域施設組合の火葬場業務を離脱し、御前崎市単独建設(運営)の準備を進める旨、柳澤市長より牧之原市長に伝え、了承を得ています。

今後、用地の選定に当たっては、地元住民に理解が得られるよう慎重にかつ特段の配慮を持って、執行部と議会が互いに協力をして取り組んでいくことになりました。

2 保育園について

現浜岡保育園の老朽化に伴い、保育園の民営化を進める第一歩として、29年度予算で購入を検討している建設候補地とその購入予定額の報告がありました。

4月から所管する部署が教育総務課からことも未来課に変更するため、6月議会定例会である程度方向性を示すよう執行部に求めました。

3 給食センターについて

給食センターは、御前崎及び浜岡両施設ともに築30年以上が経過し、老朽化が進んでいます。そのため、29年度の実施計画に新給食センターの建設を計画したことが報告され、両施設の現状、近隣の概要などについて説明がありました。

統合のメリットやアレルギー食専門の部屋の設置、施設見学など保護者が安心できる施設となるよう、6月議会定例会ではもう少し具体的な計画を示すよう執行部に求めました。